

成果報告書

1 事業実績

(1) 事業内容

①農業用ドローン・技能認定

導入機械名	契約日	納品日	取得人数	取得日

【経営分】

【作業受託分】

作業地区	面積 (a)	受託先 (作業地区)	面積 (a)

受益面積 計 (a)

※作業受託分については、受託先が複数ある場合は内訳を任意様式にて提出すること。

※要件を達成できなかった場合はその理由

--

②ロボット草刈機、アシストスーツ

導入機械名	規格	契約日	納品日	受益面積 (a)
ロボット草刈機	ハスクバーナー TM450 X	R4. 5. 24	R4. 5. 27	80

(2) 経費の配分

事業費 (円)	税抜事業費 (円)	補助対象経費 (円)	負担区分		
			市補助金 (円)	自己資金 (円)	その他 (円)
1,078,000	980,000	980,000	284,000	784,000	

2 導入による効果

	作業内容	作業面積	作業時間	作業人数	備考
事業実施前年度 (令和3年度)	草刈り	80a	88時間	2人	
事業実施年度 (令和4年度)	草刈り	80a	9時間	1人	
2年目 (令和5年度)					
3年目 (令和6年度)					

機械導入のメリット・デメリット、感想など

【メリット】

草刈り作業に費やしていた時間が大幅に削減され、空いた時間で摘果等の別の作業に時間を費やすことが出来るようになった。

【デメリット】

機械本体だけではなく、ワイヤーの埋め込み等の設置費用がかかるため、初期費用が高い。伸びすぎた草は刈ることができない。